

セミオートマシン（Carimari, Sanremo）コーヒーマシンの休業前・再開時の手順につきまして



Cento50 G1



Cento50 G2



Café Racer NAKED

セミオートコーヒーマシンの運転を休止するし、再開する際の取り扱い手順につきましてご案内申し上げます。

■浄水器・浄軟水器のお取扱いにつきましては

※少なくとも3日に1回浄水器の水を通すフラッシングを5分以上行うことを推奨いたします。

※4週間以上マシンが停止した(フラッシングを行えない場合)時はカートリッジの交換を推奨いたします。

1. コーヒーマシン休止前の手順

- (1) コーヒーマシンの各クリーニングを実施お願いします。
- (2) コーヒーマシンの主電源を OFF にしてコンセントを抜いてください。
- (3) スチームコックを下げてもスチームを抜きます。
- (4) 可能であれば、マシンの元栓を閉めて頂き、コンセントを抜いてください。

※給水タンク式の場合、タンクの水を捨ててください。

マシンの元栓(バルブ)を閉めます。



バルブを横にします。
(※閉じている状態になります。)

コンセントを抜きます。



2. コーヒーマシン再開時の手順

(1) コーヒーマシンの元栓を開ける前に、近くの水道から水を 3ℓ以上出してください。

※水を長期間止めると水道管内にサビや汚れなどが滞留してしまうことがあり、滞留した不純物によりフィルター詰まりやマシンの故障の原因となる可能性がありますので、コーヒーマシンの元栓を開ける前に近くのシンクなどで水をしばらく出してください。



(2) 給水の元栓を開き、コンセントにプラグを差し込んでマシンの主電源を ON にしてください。

※給水タンクの場合は水をタンクに補充し主電源 ON にしてください。

マシンの元栓(バルブ)を開けます。



バルブを縦にします。
(※開いている状態になります。)

コンセントを差し込みます。



(3) スチームコックを下げてください。




(4) スチームノズルからスチームが出始めたらコックを上げてください。

(5) コーヒーマシンが立ち上がりましたら、給湯ボタンを押し給湯ノズルから添付表の推奨抽出量のお湯を出してください。(※お湯のコックレバーが有るタイプはコックを開けてお湯を出し切ってから、スチームを抜いてください。)

お湯の色、においに異常を感じましたら弊社コールセンターへご連絡ください。

※長期休止後の再開の場合には事前にコーヒーマシンが正常に稼働することをご確認いただきますようお願い申し上げます。抽出したコーヒーやお湯に色やにおいがあった場合はコーヒーの抽出はせず弊社コールセンターへご連絡ください。

各製品の推奨抽出量

機種名	Cento 50 G1	Cento 50 G2	Café Racer
	 Cento50 G1	 Cento50 G2	 Café Racer NAKED
容量	5ℓ	12ℓ	11ℓ